

passo

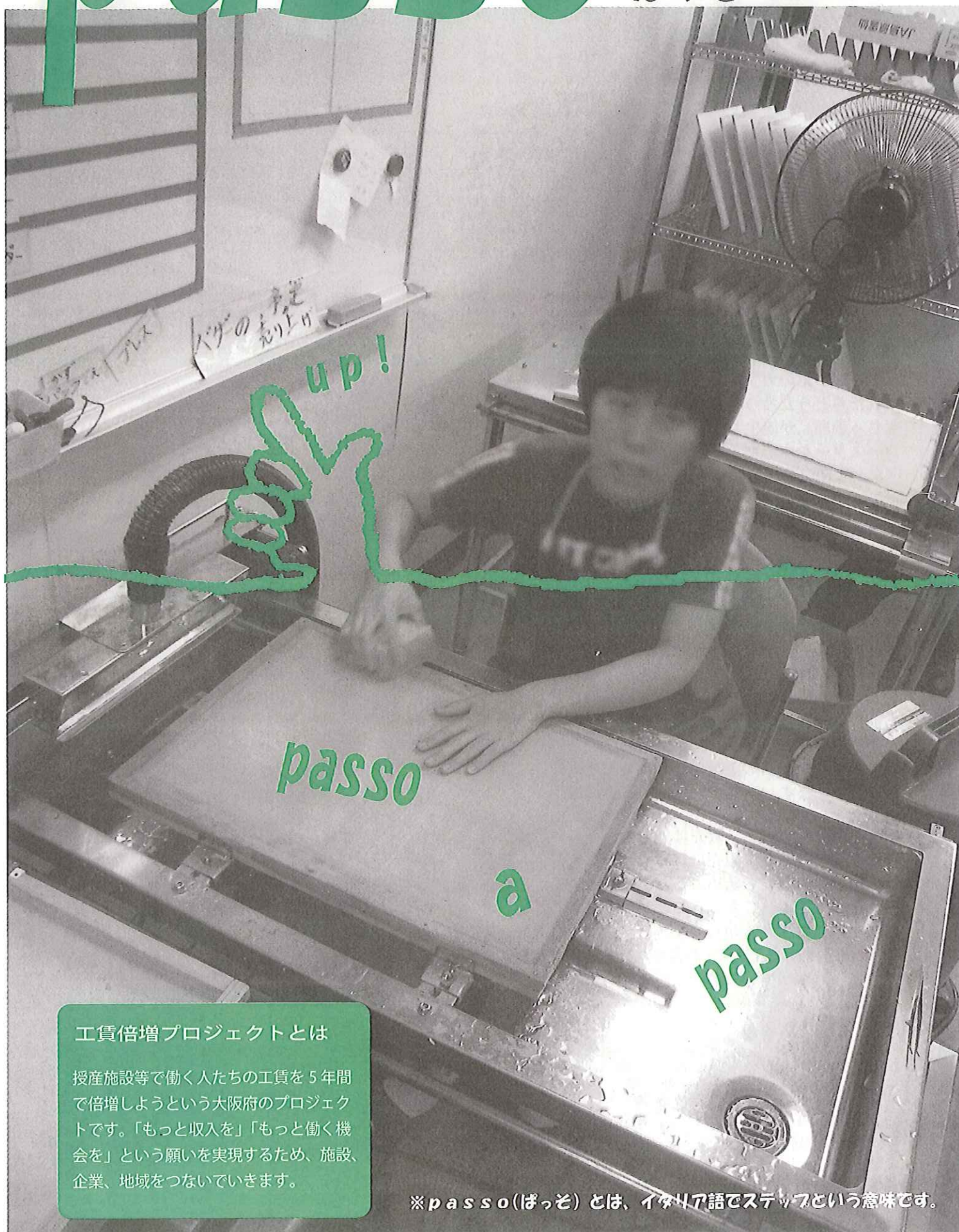


ぱっそ

017

工賃倍増プロジェクト

2009/10.1 - 10.31



工賃倍増プロジェクトとは

授産施設等で働く人たちの工賃を5年間で倍増しようという大阪府のプロジェクトです。「もっと収入を」「もっと働く機会を」という願いを実現するため、施設、企業、地域をつないでいきます。

※passo(ぱっそ)とは、イタリア語でステップという意味です。

うちのko-chin 倍增計画!

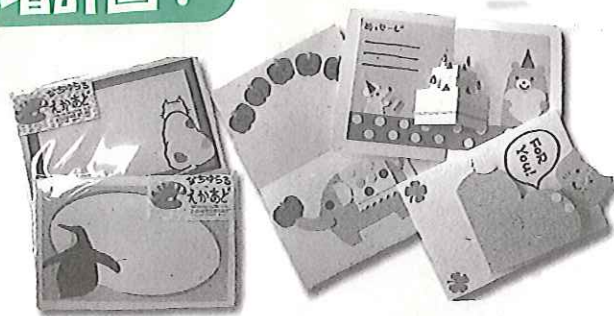
よさみ野障がい者作業所 (大阪市)

紙すきでのびのび作業

紙すきは無認可作業所の時代から取り組んでいる作業です。施設が開所した頃は内職中心でしたが、重度の利用者がもっとのびのびとできる仕事はないかと考えて取り組んだのがはじまりです。利用者さんにとって紙を漉くことは難しい作業ですが、紙を自由に切ったりちぎったりする作業は重度の利用者さんにも取り組みやすいものでした。最初の頃はできあがりデコボコだったり大きさが違ったり、バザーで販売してもほとんど売れませんでした。紙すき交流センターさんからのアドバイスを仰ぎながら努力し、商品といえるようなものができはじめたのはちょうど施設が認可を受けた8年くらい前です。

次々とユニークな商品づくりに挑戦

ユニークな商品の例は『おもちゃの卵』です。ある時、ガチャガチャのカプセルを型に中におもちゃを入れたらどうだろうというアイデアから『紙すきのおもちゃの卵』が誕生しました。今では定番のハガキやコースターを中心に、ポップアップのメッセージカードなどアイデア商品にチャレンジしています。



地域に広げよう、紙すきの輪

今後さらに紙すき商品の価値をあげていきたいというのですが、将来的には紙すきで地域とつながってきたいというお話を伺いました。地域の子供たちや住民と紙すきで交流をしたり、地域の中でもっと紙すき製品が使われていくなればいいなということです。そのひとつとして地域の喫茶店で使われたコーヒー殻で染めたコースターの商品化を検討中だといいます。そんな商品が地域の中で使われるようになっていったらおもしろいだろうなと感じました。

(社福) よさみ野福祉会 よさみ野障がい者作業所
〒558-0023 大阪市住吉区山之内4-12-31
TEL 06-6699-7767 FAX 06-6699-7888

※表紙の写真は、紙すきの作業風景です。

第16回 カフェ

今回は、北摂地域でのお出かけカフェ。工賃倍增計画の受発注事業で企業での出店に初めてチャレンジした、茨木市の社福とんぼ福祉会とんぼ作業所の長谷川洋子さんに話題提供をお願いしました。

とんぼ作業所さんでは、天然酵母を使った体にやさしいパンを作っています。天然酵母は発酵させるのに少し時間がかかりますが、それが利用者さんのリズムにちょうど良いそうです。発酵を待っている間も、洗物をしたり、次の日の下準備をしたりして効率よくお仕事をしています。

店舗を持たないので、販売は外での販売のみです。最初は支援学校などに販売に行っていましたが、5年前から地域での販売も始めました。地域で販売することで、作業所を知ってもらうことができますし、地域とのつながりもできるからです。しかし、この地域販売で厳しさも知りました。「お客さんはおいしいパンを買いに来る」「障がい者が作っているから買ってくれるわけではない」…。

このようなことに気づいたのです。「では、おいしくて売れるパンを作るためにはどうすればいいのか」、何度も考え、試行錯誤を繰り返してきました。今では、販売に行く前にはしっかりと身だしなみを整え、味だけではなく、お客さんからの目線も意識してでかけているそうです。

パンづくりをはじめて14年。課題も見えてきました。まず一つ目は、作業工程。天然酵母を発酵させるのに時間がかかるので、朝から作業をしても販売するのは夕方頃になってしまいます。二つ目は、商品開発。何か目玉になる商品が必要だと考えているところだそうです。三つ目は、販路拡大。今よりもっといろんなところに販売に出かけて、とんぼ作業所さんのおいしいパンを多くの方に知っていただきたいですね。「将来的にはお店を持ちたいです!」と長谷川さん。単に工賃を上げることをだけを見据えるのではなく、地域販売やお客さんと関わることで、たくさんのことが得られるとお話されていました。

第17回カフェ

10月15日(木)

時間: 午後6時

場所: 八尾市立社会福祉会館

第18回カフェ

11月19日(木)

時間: 午後6時

場所: 大阪市内

参加施設: 11施設

参加人数: 16人

秋だ！出店だ！！ その2

募集

四天王寺ワッソ

出店場所 大阪市 史跡なにわの宮跡
出店日 11月1日(雨天中止)
販売物品 自主製品(飲食はNG)

10月15日〆切

募集

大阪商業大学 文化祭

出店場所 東大阪市
出店日 10月30日～11月1日
販売物品 未定

10月15日〆切

募集

桃山学院大学

出店場所 和泉市
出店日 11月13日～15日
販売物品 自主製品(飲食はNG)

10月末日〆切

出店については、現在、実行委員会と打ち合わせの真最中です。詳しい要項が決まり次第、条件に応じた作業所さんを検討し、主催側と作業所側とのキャッチボールをしながらマッチングをしています。



(大阪空港出店風景)

※全てのお申込みは、工賃引上げ計画シート提出済みの施設・作業所が対象となります。

11月

大阪府庁に「パン屋さん」オープン！

休止中の売店を工賃倍増計画に活用

今、大阪府は庁内空きスペースを活用した障がい者就労支援を進めており、その一環として、現在休止中の府庁内売店を工賃倍増プロジェクトで活用できることになりました。題して「チャレンジ・ショップ in 大阪府庁」。私たちは、このチャンスを工賃倍増に取り組む施設の共同販売の場として、また、新製品のテスト販売や接客マナーを実践を通して身につける場として大いに活用していきたいと考えています。

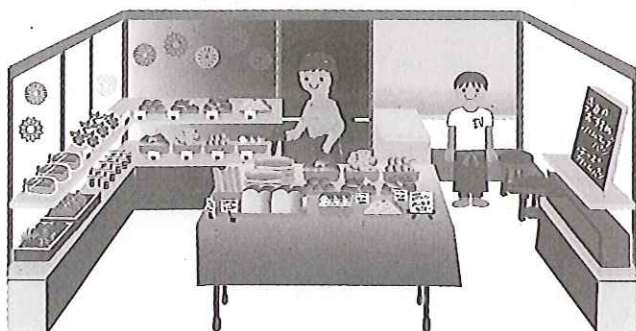
コンセプトは「パン屋さん」

売店は、府庁本館中庭に面し、郵便局や銀行、食堂にも近く、たくさんの人通りが期待できる格好の立地にあります。広さ約 27 m²。私たちは、ここで職員の皆さんの要望が強いパンの販売を行いたいと思います。コンセプトは「バザー」ではなく「パン屋さん」。パンは作業所さんの得意とする分野のひとつです。腕をふるって府庁職員の皆さんや来庁者の皆さんに、手づくりのおいしいパンを、オシャレに、バラエティ豊かにお届けします。

大阪各地から自慢のパンを共同で

今、計画しているのは、月曜日～金曜日までのお昼時を中心に、大阪府内でパンを作っている作業所さんが交代で受け持ち、この売店を共同で活用する方式です。現在、オープンをめざして、店舗の準備、実験販売を進めています。

10月14日(水)に説明会を行いますので、工賃引上げ計画を作成しパンの製造販売を行っている作業所さんは奮ってご参加ください(後日案内を郵送いたします)。



イメージ図



関西国際空港 関空夏まつりにて

施設として始めて一日を通してバザーに参加しました。利用者の方はとてもワクワクされておりました。販売時は暑さのせいで座って休みをとる姿がありましたが、大きな声を出し、自分たちの商品だけでなく、他の法人の商品なども積極的に販売していました。本当にいい機会だったと感じています。

(ふれあいの里 かたくら)



(関西国際空港出店風景)

いろんな場所で、いろんな人たちと出会う出店、
いろんな声が届いています！



新生病院 地域交流イベントにて

バザー販売に対する理解や興味により、販売に集中して関われないメンバーもいましたが、自分の作品を積極的にアピールし、お客様が買ってくれたメンバーは達成感を持つことができたように思います。また、お客様もメンバーに色々と話しかけてくださる方が多く、接客やコミュニケーションの機会にもなりました。ただ、接客については、マナーなど課題も多く見られ、今後みんな練習していきたいと思っています。(やごの家)



大阪空港
空の日エアポートフェスティバルにて

慣れない場所ということもあって、利用者さんたちはやや緊張していましたが、最後の方では他の方の販売のしかたを真似して、商品を持って販売したり声をかけたりすることができていました。お子さんが多かったせいか、「手打ちそば」の売れ行きがあまりよくなかったので、少し残念そうにしていました。

(たゆたう)

めっきり秋らしくなってきましたね。朝夕の温度差が激しい今日この頃、風邪を引かないように気をつけましょう。

さて、只今進行中の大阪府庁の中にある売店。売店を「パン屋」さんにしよう！と決めたのはつい1ヶ月ほど前のこと。とはいえ、長い年月の使用で壁は黒ずみ、床は汚れ、窓はひびわれほこりでぼやけていました。でも、そんなことを言ってる場合じゃない！パン屋さんをするなら街のパン屋さんにまけない素敵なパン屋さんじゃないと意味がない！と準備をはじめました。

それから着々と店づくりは進み、見違えるほどきれいになった売店を見て、府庁の職員さんは「どんな店がオープンするの？」とワクワクしているようで、ちょっとうわさになっています。内装はこれから。まもなくオープンするパン屋さん、みなさんも府庁の近くに来た時は、ぜひ、立ち寄ってくださいね。

(工賃スタッフ)



こちら編集部

passo に関するご意見、ご感想をお待ちしています！

電話、FAX、メール、なんでもOK！

ふと気づいたことやどんなことでも、みなさまの声を聞かせてください。

お問い合わせ先



大阪府工賃倍増計画推進事業運営主体：大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合（愛称：エル・チャレンジ）

大阪市中央区北新町2-12 北新町センタービル3階 TEL: 06-6949-3551 FAX: 06-6920-3522

<http://www.l-challenge.com/>

<http://www.l-challenge.com/kouchin/index.html>